

令和4年度 **初等教育研究発表会**

令和5年 2月 2日(木)・3日(金)



分かち合い、共に未来を切り拓く子どもの育成  
～**知**の創造、**価値**の創造を実現する新たなカリキュラム～

**文 部 科 学 省 指 定**

令和4年度～7年度  
**研究開発学校(1年次)**

令和3年度～4年度  
実社会との接点を重視した  
課題解決型学習プログラムに係る実践研究校(最終年次)



12:45	13:15	13:40	14:10	14:20	15:05	15:20	16:30
受付	開会 行事	全体 提案	移動	<b>公開授業I</b> 教科学習等	休憩	<b>公開授業Iの分科会</b> ※授業ごとに分科会があります。	

## 公開授業I

14:20~15:05

## 分科会

15:20~16:30

### 3年：国語

『「世界の家」から見える、広がる、読みの世界』

授業者：横溝 真伍  
 指導者：香川県教育センター 指導主事：尼子 智悠  
 香川大学教育学部 教授：山本 茂喜  
 他の説明文と比較したり、図表とのつながりに着目したりして、筆者の書き方の特徴から文章構成のよさを見出す。

### 3年：社会

「高松市のうつりかわり ～未来のために、今考える～」

授業者：水口 純  
 指導者：香川県教育委員会 義務教育課 主任指導主事：出演 大資  
 香川大学教育学部 教授：鈴木 正行  
 多様な視点から捉えた高松市の移り変わりの様子から、これからの持続的な発展のために高松市が克服すべき課題を考える。

### 2年：算数

「分数」

授業者：長谷川 航平  
 指導者：高松市教育委員会 学校教育課 指導主事：西島 宏顕  
 香川大学教育学部 准教授：杉野本 勇氣  
 食べ物を分ける場面で、半分を表す1/2でも量や個数が異なる状況から問いを見出し、分数が全体と部分の関係を表すことを捉えていく。

### 4年：理科

「動く・光る・変化する! ～電流の働きを生かして～」

授業者：堀上 洋平  
 指導者：香川県教育センター 主任指導主事：十河 淳  
 香川大学教育学部 教授：高橋 尚志  
 電流について、これまでの経験や既習事項を生かしながらその働きを明らかにし、身の回りの電気について子ども自ら捉え直す。

### 1年：生活

「ハッピーライフ♪ハッピーホーム♪つきホーム」

授業者：十河 弘賢  
 指導者：香川県教育委員会 東部教育事務所 主任指導主事：児島 洋一郎  
 香川大学教育学部 教授：轟木 靖子  
 自分や身近な人々を「ハッピー」にする活動を通して、自己の成長や家庭のよさに気づき、よりよく生活しようとする姿につなぐ。

### 3年：図工

「走れ!ウインドクリアカー」

授業者：砂川 春樹  
 指導者：香川県教育センター 主任指導主事：徳永 千恵子  
 香川大学教育学部 准教授：吉川 暢子  
 経験とつなぎながら、素材の特徴を生かして形をつくりかえることを繰り返すことで、形の面白さや透明の美しさを捉え直す。

### 2年：体育

「ココロオドル・からだはずむ」

授業者：大西 美輪  
 指導者：香川県教育委員会 保健体育課 指導主事：大麻 弘善  
 香川大学教育学部 教授：藤元 恭子  
 感覚・感性を働かせ、リズムを聞いて感じたことを言葉や体で伝え合いながら、即興的に表現し、動きの面白さやよさを味わう。

### 6年：外国語

「Our memories and dreams.」

授業者：篠原 隆輔・窪田 Tia Marlene  
 指導者：香川県教育委員会 義務教育課 指導主事：真鍋 容子  
 香川大学教育学部 教授：永尾 智  
 自分の思い出や夢を将来の自分に上手く伝えるために、場面や状況の変化を楽しみながら、よりよい表現方法の獲得を目指す。

### 保健室公開

「心身ともに健やかな子どもを育てために」

提案者：宮地 紘子  
 指導者：香川県教育委員会 保健体育課 主任指導主事：橘 和代  
 香川大学教育学部 准教授：宮前 淳子  
 養護教諭を中心として関係教職員等と連携・協働し組織的に行う、健康相談・健康教育を中心に提案する。

### 6年：国語

「戦争児童文学を読むーヒロシマのうたー」

授業者：藤村 まや  
 指導者：香川県教育委員会 東部教育事務所 主任指導主事：池内 理恵  
 香川大学教育学部 特命教授：佐藤 明宏  
 戦争を舞台にした物語について、言葉による見方・考え方を働かせ、友達と想像を広げながら、作品に描かれた生き方を探る。

### 4年：社会

「よみがえる桜御門 ～復元に込めた願い～」

授業者：藤澤 大地  
 指導者：高松市総合教育センター 研修係長：河田 祥司  
 香川大学教育学部 准教授：神野 幸隆  
 桜御門の復元事業をもとに、文化財を受け継ぐ人々の思いや願いに気づき、今後の高松城の保存や継承の在り方を考える。

### 5年：算数

「割合のグラフ」

授業者：伊丹 健人  
 指導者：香川県教育センター 指導主事：福井 章太  
 香川大学教育学部 准教授：松島 充  
 統計的な問題解決を進める中で、結論を多面的に考察し、事象から新たな発見を得ることで、統計的に解決する楽しさを感じ得る。

### 5年：理科

「見えない“もの”を科学する ～物のとけ方～」

授業者：山田 旅生  
 指導者：香川県教育委員会 義務教育課 主任指導主事：橘 慎二郎  
 香川大学教育学部 教授：笠 潤平  
 子どもにとって身近な「溶解」現象。素朴概念を揺さぶり、子ども自らが自他の多様な経験と関係付けながら学びを深めていく。

### 2年：音楽

「聴いてんまい!マイ獅子舞ミュージック」

授業者：太田 盛子、國方 里佳  
 指導者：香川県教育センター 主任指導主事：井川 史郎  
 香川大学教育学部 教授：岡田 知也  
 獅子のダイナミックな動きに合わせた獅子舞の音楽をつくることで、思いをもって主体的に表現の工夫を考える姿を目指す。

### 5年：家庭

「カテキカグーWASHOKU編一」

授業者：鉛口 梢  
 指導者：香川県教育センター 主任指導主事：芳我 清加  
 香川大学教育学部 教授：畦 五月  
 調理による食材の変化を調べる実験的活動を取り入れ、食材の特性について考えることで、見方・考え方を育む題材構想を提案する。

### 6年：体育

「ゴール鬼 ～蹴っているチャンスを逃さない～」

授業者：石賀 惇也  
 指導者：香川県教育委員会 保健体育課 指導主事：増田 一仁  
 香川大学教育学部 准教授：米村 耕平  
 宝運び鬼やハンドボールの学びを生かし、足を使って「蹴る」「止める」に動きを変え、学びの連動、深化を図る。

### 1年：「じぶん」の時間

「きらきら笑顔大作戦!」

支援者：野口 裕紀  
 指導者：高松市教育委員会 学校教育課 指導主事：内海 亜也子  
 香川大学教育学部 准教授：岡田 涼  
 「縦割り学級のみなをもっと笑顔にしたい!」その思いを叶えるために、一人一人が頑張った結果を話し合い、笑顔のひみつに迫る。



8:05 8:20

9:05 9:20

10:05 10:20

11:05 11:20

受付

公開授業Ⅱ-①  
「はっけん」の時間  
「ちょうせん」の時間

移動

公開授業Ⅱ-②  
「はっけん」の時間  
「ちょうせん」の時間・教科学習

移動

公開授業Ⅲ  
「じぶん」の時間  
教科学習

移動

公開授業Ⅱ・Ⅲ  
の分科会

# 公開授業Ⅱ-①

8:20~9:05

## 緑6組 「はっけん」の時間

支援者：篠原 隆輔  
「コミュコミュ王に俺はなる!」  
外国語で大事にされている「非言語的要素」について、様々なコミュニケーションゲームを通して、他者と上手く関わる経験をする。

## 白3組 「はっけん」の時間

支援者：砂川 春樹  
「モノタク!」  
普段見なれたものの形を、シルエットで上や横から見ることで形の特徴を捉え直し、身の回りの形を造形的な視点で見るようにする。

## 赤6組 「ちょうせん」の時間

支援者：野口 裕紀  
「香川県PR動画づくりプロジェクト」  
観光業を盛り上げるために、視聴者の声や撮影・編集のプロから学んだことを生かして、より香川県の魅力を発信できる動画づくりを目指す。

## 赤4組 「ちょうせん」の時間

支援者：藤澤 大地  
「みんなで実現! 地域に愛される玉藻公園!」  
玉藻公園をもっと地域に愛される場所にしたい!その願いを多くの大人と共有し、力を合わせて自分たちのアイデアの実現を目指す。

# 公開授業Ⅱ-②

9:20~10:05

## 緑5組 「はっけん」の時間

支援者：木村 勇樹  
「なんて言えばえんやろう?」  
いろんな立場にたって、その状況に応じた言葉遣いについて考えるを通して、目的に応じて使う言葉や文章が変わることを経験する。

## 白5組 「はっけん」の時間

支援者：山田 旅生  
「みえない“もの”のゆくえ」  
未知の現象に対して、異学年の友達と多面的に考え、仮説や検証をくり返しなが、共感的・協同的に問題解決を行っていく。

## 緑4組 「ちょうせん」の時間

支援者：町川 大  
「海ごみ解決プロジェクト!!」  
海ごみ問題解決に向けて、社会の「ひと・もの・こと」との関わりを通して、子どもたちの生き方につながる経験を豊かにしていく。

## 6年赤組 社会

授業者：水口 純  
「世界の未来と日本の役割 ~南スーダンの平和のために~」  
世界で最も新しい国「南スーダン」への援助や支援の在り方を選択・判断するを通して、日本の国際協力の在り方を考える。

# 公開授業Ⅲ

10:20~11:05

## 2年緑組 「じぶん」の時間

支援者：大西 美輪  
「つなぐ・つながる」  
体験をもとに自分の姿をふり返り、その時の思いに気付いたり、友達の思いを知ったりするを通して、価値創造につなぐ。

## 4年白組 「じぶん」の時間

支援者：鶴川 護  
「友達ってやっぱりすごい!! わたしにもできるかな?」  
友達のあの行動がすごい!でも、その理由とははっきりしない。自分と友達の思いを比べ、自分が大切にしていることを見付けていく。

## 5年赤組 「じぶん」の時間

支援者：伊丹 健人  
「『じぶん』を創る」  
これまでの体験から自分の中で意味付いてきた価値について、仲間と議論して深め、再整理することで、「じぶん」を創っていく。

## 2年赤組 音楽

授業者：太田 盛子  
「聴いてんまい!マイ獅子舞ミュージック」  
表したい様子と演奏を照らし合わせながら聴くことにより、自分や友達の演奏のよさや課題に気づき、表現の工夫を考えていく。

## 3年緑組 体育


授業者：前場 裕平  
「バルバレーでアッパレー」  
中学年における「ネット型」をどう捉えるか。高学年への系統も踏まえ、経験とつなぎながらアッパレーな攻撃方法を考える。

### 幼小交流活動

公開活動 11:00~11:45    分科会 13:30~14:30    小学校(1年)・幼稚園(5歳児)

「つながる×つなげる ~わたしたちのかたち~」  
子どもの思いや願いに添った多様な体験の場を保障し、共に経験するを通して、自己への信頼や資質・能力を養う。

授業者：十河 弘賢  
保育者：中川 欣子、赤澤 友利



指導者  
北海道大学大学院  
教育学研究院  
  
准教授  
伊藤 崇 先生

### 公開活動

公開活動 12:40~13:10    競技かるた部    場所:第1体育館

「凜 ~受け継ぎ、受け継がれる想いとかたち~」  
先輩と後輩がペアとなり、共に心と技と身体を磨き上げてきた1年間。その中で、紡ぎ上げてきた伝統「子どもたちの想いとかたち」を姿で示す。  
支援者:木村 勇樹、横溝 真伍

13:30~14:30 幼小交流/分科会

2月3日(金)

12:30	13:35	14:20	14:30	15:05	15:15	15:30	16:30	16:35
昼食 公開活動	公開授業Ⅳ 教科学習	移動	公開授業Ⅳ の分科会	移動	総括	対談	閉会 行事	

## 公開授業Ⅱ・Ⅲの分科会

11:20~12:30

### 分科会指導者

緑6組・緑5組 「はっけん」の時間

早稲田大学  
教育・総合科学学術院  
教授  
根津 朋実 先生



白3組・白5組 「はっけん」の時間

文教大学  
教育学部  
教授  
中本 敬子 先生



赤6組・緑4組 「ちょうせん」の時間

国立教育政策研究所  
初等中等教育研究部  
総括研究官  
山森 光陽 先生



赤4組 「ちょうせん」の時間、6年赤組 社会

香川大学  
教育学部  
准教授  
岡田 涼 先生

主として、  
主権者教育について  
話し合います。



2年緑組・4年白組・5年赤組 「じぶん」の時間

国立教育政策研究所  
教育課程研究センター基礎研究部  
総括研究官  
西野 真由美 先生



## 公開授業Ⅳ

13:35~14:20

### 5年：国語 「読んだら分かる!ええ文章やん!!!」

授業者：木村 勇樹  
指導者：香川大学教育学部 教授：山本 茂喜

目的や意図、相手に合った文章とは、どのようなものなのか?自身の書く活動と他者の書いた文章を読む活動の両面からその答えを探る。

### 4年：算数 「分数」

授業者：鶴川 護  
指導者：香川大学教育学部 准教授：松島 充

同じ量でも多様な表現方法がある分数。同じ表現でも異なる大きさになることがあるのか、その根拠に迫り、分数の捉え方を深める。

### 4年：理科 「水が姿をかえるとき」

授業者：町川 大  
指導者：香川県教育委員会 義務教育課 主任指導主事：橘 慎二郎

水の状態についての素朴概念を、帰納的・演繹的思考を働かせた問題解決の過程を通して、より科学的な概念に再構成していく。

### 1年：生活 「KAZA-1グランプリ ～最速の風輪をつくろう～」

授業者：堀上 洋平  
指導者：香川大学教育学部 教授：北林 雅洋

試行錯誤を繰り返しながら最速の風輪を作る活動を通して、友達と遊びを楽しむとともに、その面白さや自然の不思議さに気付く。

### 1年：音楽 「ようすをおもいうかべる音マトッペ!」

授業者：三好 賢太郎  
指導者：香川大学教育学部 教授：若井 健司

曲想や歌詞の情景、歌詞のオノマトペの語感から感じ取ったことを関連させて、豊かに歌唱表現しようとする姿を目指す。

### 6年：体育(保健) 「薬物乱用の害」

授業者：石賀 惇也  
指導者：香川大学教育学部 教授：宮本 賢作

自己を取り巻く様々な要因から薬物の害について捉え、これからの生活を見据えよりよくしていく未来志向で考え、実生活とつなぐ。

## 総括

15:15~15:30



花園大学  
学長 磯田 文雄 先生

## 対談

15:30~16:30

来校された石井先生が、オンラインを通して田中先生と対談を行う予定です。



佛教大学  
客員教授 田中 耕治 先生



京都大学  
准教授 石井 英真 先生

## ご挨拶

皆様方には、常日頃より本校の研究につきましてご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

さて、本校はこの度、9年ぶりに文部科学省の研究開発学校の指定を受けることになりました。これは、主として各教科等の内容の構造化等による資質・能力の育成に関する研究開発となります。「分かち合い、共に未来を切り拓く子どもの育成」のテーマの下、個の生活知を豊かにする新領域「経験」と体験を価値の創造につなぐ「じぶん」の時間を創設し、経験から新たな知や価値をつくる教育課程に関する研究に取り組んでおります。

また、昨年度より継続して、「実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラムに係る実践研究」の委託も受け、主権者教育の充実も図っているところです。この研究の目的は、成人年齢の引き下げに伴い、小学校段階から主権者としての資質や能力を育むことを意識したプログラムを開発し、広く全国に普及することにあり、本年度が最終の年となります。

今年度は、この2つの指定研究を軸に、時代が求める理想の子どもづくりを教職員一同全力で行っているところです。我々は、このコロナ禍の中にあっても、できる限りの努力を払い、研究を前進させていきたいと考えております。

つきましては、ぜひ本校の研究発表会にご参集いただき、私どもの取り組みについて、ご指導・ご助言を賜りたく、ここに謹んでご案内申し上げます。研究は緒に就いたばかりですが、1年間の研究の成果について、公開授業等を通して子どもの姿でお示ししたいと考えております。

なお、現段階では対面での実施を考えておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、予定を変更、あるいは中止せざるを得ないことも考えられます。研究発表会についての最新の情報は本校ホームページに随時掲載する予定ですので、ご来校前にご確認いただくと幸いです。

香川大学教育学部 附属高松小学校  
校長 植田 和也

## 新型コロナウイルス感染症対策について

### 【感染症対策に係るお願い】

- 当日、発熱や咳など風邪の症状がある方は、参加を辞退してください。
- 参加者は、当日必ず体温を計り、受付で健康チェックカードを提出してください。
- 参加者は、必ずマスクの着用をお願いします。
- こまめな手洗いや手指消毒にご協力ください。
- 授業参観の際、参会者同士の適切な距離を保つようご協力ください。また、児童への声かけ等のご遠慮ください。



# 初等教育研究発表会参加案内



## 参加申し込みについて

- 県内の方 同封する申し込み用紙を参考にして、お申し込みください。
- 県外の方 右のQRコードを読み取っていただき、申し込みフォームから直接申し込みをお願いします。
- 参加費は3,000円です。



### ■ 昼食案内

昼食については、各自でご用意ください。

### ■ 会場案内

本校北側の道路は、自動車の一方通行の交通規制が行われています。駐車場を上図のように準備していますが、駐車台数に限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。お車でお越しの際は西門よりお入りください。

### ■ 本校所在地

〒760-0017 香川県高松市番町5丁目1番55号  
TEL.(087)861-7108 FAX.(087)861-1106  
〈研究会専用メールアドレス〉  
futakasyo-kenkyukai@kagawa-u.ac.jp  
〈ホームページアドレス〉  
<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~takasyo/>

### ■ 後援

香川県教育委員会 高松市教育委員会  
香川県小学校長会 高松市小学校長会  
香川県小学校教育研究会  
香川県小学校教育研究会高松支部